

欧州で認められた、確かな品格

新型パサート

パサートヴァリアント 登場



クラストップレベルの
JC08モード燃費

20.4km/ℓ

フォルクスワーゲンのロングセラーカーとして、世界中で高い評価を得ているパサートの 8 代目モデルがいよいよ日本へ上陸。ミッドサイズカーとしてのクオリティ、動力性能、静粛性、ユーティリティなど、あらゆる面で高いレベルにあり、そのシャープなスタイルも魅力的だ。最新の TSI エンジンの搭載により一層の低燃費化を図り、現行ゴルフから採用された次世代プラットフォーム「MQB」が生み出す走行フィーリングはドイツ車ならではの信頼感に満ちている。クーペのような流麗なルーフラインが美しいセダン、スタイリッシュなワゴンスタイルが際立つヴァリアントが用意され、ともにどこまでも走って行きたいくなるパフォーマンスを秘めている。ヨーロッパ・カー・オブ・ザ・イヤー 2015 も獲得したその実像に迫ってみよう。



秋から導入する販売店女性スタッフ用ユニフォーム



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

Volkswagen
New
Passat
&
Passat Variant
特集号



クラス最大級の大容量ラゲッジスペースと スマホ対応の純正インフォテインメントシステム



荷物の形状や量に合わせ、フレキシブルにアレンジ



2機のスマートフォンが同時接続可能

ヴァリアントのラゲッジスペース

新世代プラットフォーム「MQB」はラゲッジスペースの容量拡大にも大きく貢献している。セダンのトランクルーム容量は先代モデルより 21ℓ拡大して 586ℓの大容量を確保し、ヴァリアントのラゲッジルームは 47ℓもの増量で 650ℓというクラス最大級の大容量を誇っている。セダンはトランクスルー機構を備え、ヴァリアントはリアシートを倒せば 1,780ℓという広大かつ大容量のラゲッジスペースを得ることができる。

純正インフォテインメントシステム

セダン、ヴァリアントともに TSIトレンドラインおよび TSI コンフォートラインには、純正インフォテインメントシステムである「コンポジションメディア」（オーディオ）を標準装備。TSI ハイラインにはナビゲーションシステムを備えた「ディスカバープロ」が標準装備される。6.5 インチモニターを備えるコンポジションメディアはオーディオ機能に加え、スマートフォン接続可能な App Connect にも対応。ディスカバープロは 8 インチの DSRC 対応ナビゲーションシステムを備え、2 機のスマートフォンを同時接続できるなど、次世代の通信システムにも対応している。TSI コンフォートラインにはオプションでディスカバープロを装着することもできる。

Passat / Passat Variant 主要諸元表	Passat				Passat Variant			
	TSI Trendline 4dr DSG RHD	TSI Comfortline 4dr DSG RHD	TSI Highline 4dr DSG RHD	R-Line Package	TSI Trendline 4dr DSG RHD	TSI Comfortline 4dr DSG RHD	TSI Highline 4dr DSG RHD	R-Line Package
トランスミッション	7 速 DSG							
全長 × 全幅 (mm)	4,785×1,830				4,775×1,830			
全高 (mm)	1,465	1,465 ※1	1,470		1,485	1,485 ※2	1,510	
ホイールベース (mm)	2,790							
トレッド 前 / 後 (mm)	1,585/1,570		1,585/1,570 [1,580/1,560]		1,585/1,570		1,585/1,570 [1,580/1,560]	
最低地上高 (mm)	130							
車両重量 (kg)	1,460		1,460 (1,480)		1,510		1,510 (1,530)	
乗車定員 (名)	5							
最小回転半径 (m)	5.4							
JCOB モード燃費 (km/ℓ)	20.4							
エンジン型式	CZE							
種類	直列4気筒 DOHC インタークーラー付ターボ (4 /バルブ)							
総排気量 (cc)	1,394							
最高出力 <ネット> (kW<PS>/rpm)	110<150>/5,000-6,000							
最大トルク <ネット> (N・m<kgf・m>/rpm)	250<25.5>/1,500-3,500							
使用燃料 / タンク容量 (ℓ)	無鉛プレミアム / 59							
サスペンション 前 / 後	マクファーソンストラット (スタビライザー付) / 4 リンク (スタビライザー付)							
ブレーキ形式 前 / 後	ディスク / ディスク	ベンチレーテッドディスク / ディスク			ベンチレーテッドディスク / ディスク			
タイヤ	215/60R16	215/55R17	215/55R17 [235/45R18]		215/60R16	215/55R17	215/55R17 [235/45R18]	

オプション装着などによって、一部数字が変わります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

() 内は電動ガラスライティンググループ (Passat)、電動パノラマライティンググループ (Passat Variant) 装着車

※1 : Discover Pro パッケージを装着した場合は全高が 1,470mm となります。

[] 内は 18 インチアルミホイールオプション装着車 ※2 : Discover Pro パッケージを装着した場合は全高が 1,510mm となります。

新型 Passat & Passat Variant



燃費とパワーを高い次元で両立した1.4TSIエンジン

新型パサートに搭載される 1.4ℓの TSI エンジンは最新のテクノロジーが投入され、高い動力性能と低燃費性能を高い次元で両立させている。高性能ターボチャージャーにより低速域から大トルクを発揮するとともに、超高剛性クランクケースの採用や、シリンダーヘッドとエキゾーストマニホールドの一体構造などによりエンジン本体を軽量化。

1.5トンのボディを軽々と加速させるパフォーマンスを得ている。さらに一時的に 2 気筒を休止させるアクティブシリンダーマネジメント (ACT) により燃費効率を高め、JC08 モード 20.4km/ℓという低燃費を実現。組み合わせられる 7 速 DSG も加わってのスムーズな加速感は「胸のすく」という表現がピッタリで、誰もが優れたドライバビリティを堪能できる。



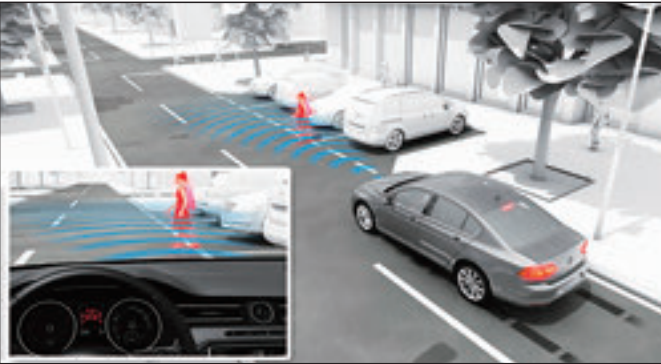
最高出力は現行車より28PSアップ



ドアハンドルの高さに設定された特徴的なキャラクターライン

安全装備～全方位アドバンスド・セーフティなど

常に世界トップレベルの安全性能を市販車に搭載してきたフォルクスワーゲン車の中にあって、新型パサートはさらに一歩先をいく全方位のアドバンスド・セーフティを実現している。プリクラッシュ・ブレーキシステム「フロントアシスト」を含むアクティブセーフティ機能は 10 種類、前席エアバッグやサイド＆カーテンエアバッグ、ニーエアバッグ、むち打ち軽減ヘッドレストなどパッシブセーフティ機能も 11 種類におよび、この安全機能を全グレードに標準装備。世界一厳しいといわれる安全性審査機構であるユーロ NCAP でも、いち早く最高評価である 5 つ星を得ている。すべての乗員がこの安全性を享受できる新型パサートの安全思想は賞賛に値するものだ。



歩行者検知対応シティエマージェンシーブレーキ機能



11種類におよぶ、パッシブセーフティ機能

先進安全装備も充実

自動運転の基礎技術ともい得る先進安全機能の充実ぶりに注目したい。レーダーとカメラで常に前方を監視し、事故を予測した場合に警告と自動ブレーキを作動させる「フロントアシスト」は、クルマなどの障害物だけでなく歩行者も検知して対応。全方位の安全性を発揮する。さらに車線からの逸脱を警告する「レーンアシスト」、後退時などリアバンパーのセンサーで周囲をモニターし、車両の接近などを知らせるリアトラフィックアラートなども装備する。また、世界初の機能である「トラフィックアシスト」は、渋滞のときに前車との車間を一定に保って自動で加減速を行い、ドライバーの疲労を軽減。あらゆる方向から安全運転を支援する機能が搭載されている。



レーンチェンジアシストシステム“Side Assist Plus”



リアトラフィックアラート(後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)

快適・機能装備

TSI ハイラインには電動パワー開閉式のトランクリッド (セダン) およびテールゲート (ヴァリアント) が備わり、スマートキーを保持した状態でリアバンパー下方で所定の動作をすれば、トランクリッドおよびテールゲートに触れることなく開けられる「イージーオープン」機能も装備。また、ナパレザースーツには寒い時期に嬉しいシートヒーターに加え、暑い時期の蒸れを防ぐシートベンチレーションやシートマッサージ機能も備えられている。運転席と助手席、後席それぞれの温度設定が可能な 3 ゾーンフルオートエアコンディショナーは TSI コンフォートラインと TSI ハイラインに装備。LED ヘッドライトや、開放感抜群の電動ガラススライディングルーフもオプションで用意されている。



パワーゲート「イージーオープン」機能付)



3ゾーンフルオートエアコンディショナー



インテリアにも水平基調のデザインを取り入れる



上質なナパレザースーツ(TSI Highline)。シートベンチレーションとシートマッサージ機能を追加

インテリア

上級ミッドサイズカーにふさわしい上質感あふれるインテリアも大きな魅力だ。ダッシュボード全体を横切るデザインのエアベントが機能的かつシャープな印象を与え、その中央に置かれたアナログクロックが小粋なアクセントとなって雰囲気を整えている。インパネ回りははじめ、ステアリングホイールやシフトレバー、スイッチ類に配されたクロームが高級感を醸し出し、品質のよさを感じさせる触感も嬉しい。隙間なく緻密に仕上げられたインテリアトリムも特筆すべきポイントだろう。シートはファブリック、本草を問わず身体をしっかりと受けとめる形状で剛性感も高く、長時間ドライブでの疲れを最小限にとどめてくれる。視認性のよいアナログメーターに魅力を感じる人も少なくないだろう。

MQBと軽量化、居住スペースの拡大

次世代プラットフォーム「MQB」の採用により、新型パサートは先代モデル比で 85kg もの軽量化を実現。軽快な走行性能と低燃費を高い次元で両立させている。また、剛性を一段と高めたことにより、万一の衝突時でもキャビンの変形を最小限に抑え、安全性向上にも大きく貢献している。ボディ全長はセダンは先代モデルと変わらず、ヴァリアントは 10mm 短くなったにもかかわらず、ホイールベースを 80mm も延長したことで室内スペースを拡大。定員乗車でも窮屈さを感じることなく目的地を目指すことができる。とくに後席の余裕度は高く、フットスペースは足を組めるほど広く、ヘッドルームの開放感もミッドサイズカーのレベルを超えている。

エクステリアデザイン

低く構えた長めのボンネット、水平基調のフロントグリルとヘッドランプがシャープさを印象づける新型パサート。セダン、ヴァリアントともにこの精悍なフロントスタイルに魅了される人は少なくないだろう。ボディサイドに回ると、クーペのような流麗なルーフラインが美しいセダン、キリッとしたワゴンスタイルが際立つヴァリアントと、それぞれ個性的なシルエットが描かれ、さらにドアハンドルの高さに刻まれた明確なキャラクターラインがウェッジ感を強調。躍動感を演出することでスポーティセダン、スポーツワゴンのイメージを強めている。多角形のテールランプと VW マークがバランスされたリアスタイルは、シンプルながら存在感があり、過ぎ去る姿が印象に残る。

上品な特別感 R-Line Package

フォルクスワーゲン車の上級スポーティ仕様に位置づけられる R-Line パッケージもラインアップ。専用デザインのフロントグリルとリアバンパーに加え、バンパーにビルトインされたツインエキゾーストフィニッシャーが精悍さを演出。ヴァリアントは専用リアスポイラーがリアビューを引き締める。アルミホイールは 18 インチが標準だが、オプションで 19 インチも用意される。車内に目を移すとしっかりとした触感のナパレザー張りのスポーツシートが標準装備され、専用ステアリングホイール、アルミ調ペダルクラスター、専用デコラティブパネルが上質感を一段と高めている。よりエモーショナルなパサートを望む人にお勧めの一台だ。



レザー3本スポークマルチファンクションステアリング



シフトレバー



19インチアルミホイール“Verona”

